

いわき民報 (夕刊) 平成30年(2018年)5月19日(土曜日) 第21902号

第8回太平洋・島サミット開催

「首脳 海洋資源・環境保全に関心」
アクアマリンでシンポジウム出席

【第8回太平洋・島サミットで来市している太平洋島しょ国元首脳配偶者対象としたプログラム Ocean for the Future シンポジウム】海は世界をつなげる。が19日、ふしま海洋村館アクアマリンふくしまで、安倍昭恵夫人のエスコートを受けた7カ国の首脳夫人が、温暖化に伴う気候変動の海洋汚染により各国が深刻な危機を迎えている現状を報告しながら、持続可能な海洋資源・環境保全の必要性について精神的に意見を交わした。

夫人たちは安部義孝館長、高校生応援隊の2、3 安部館長、友好団館長、清水市長の先導のもと、年生38人の熱烈的歓迎を 締結している「ストレー」と、地元いわき幼稚園 受け、本館1階の会場に 海水族館のマーガレット・スプリング副館長が

歓迎の言葉とともに、安部館長は「太平洋島しょ国元首脳は、高潮被害など、ラスタックが生物、またシンポジウムでは、津波被災で深刻な被害を受けたいわき海星高食システム科の生体の水産物の現状と復興への取り組みを紹介し、夫人の代表者7名が、現況を報告した。

最終的には同館の食糧でもあるサンゴ礁の海をイメージした展示、4月にオープンした「さしまの海コナナ」大陸棚への道」を視察、このあと、オフランスベースの南テラスで昼食が催され、夫人たちは再び

「第8回太平洋・島サミット」のシンポジウムは、アクアマリンふくしまで19日、ふしま海洋村館アクアマリンふくしまで、安倍昭恵夫人のエスコートを受けた7カ国の首脳夫人が、温暖化に伴う気候変動の海洋汚染により各国が深刻な危機を迎えている現状を報告しながら、持続可能な海洋資源・環境保全の必要性について精神的に意見を交わした。

夫人たちは安部義孝館長、高校生応援隊の2、3 安部館長、友好団館長を 締結している「ストレー」と、地元いわき幼稚園 受け、本館1階の会場に 海水族館のマーガレット・スプリング副館長が

歓迎の言葉とともに、安部館長は「太平洋島しょ国元首脳は、高潮被害など、ラスタックが生物、またシンポジウムでは、津波被災で深刻な被害を受けたいわき海星高食システム科の生体の水産物の現状と復興への取り組みを紹介し、夫人の代表者7名が、現況を報告した。

最終的には同館の食糧でもあるサンゴ礁の海をイメージした展示、4月にオープンした「さしまの海コナナ」大陸棚への道」を視察、このあと、オフランスベースの南テラスで昼食が催され、夫人たちは再び

いわき民報 (夕刊) 平成30年(2018年)5月19日(土曜日) 第21902号

第8回太平洋・島サミット

「首脳 海洋資源・環境保全に関心」
アクアマリンでシンポジウム出席

【第8回太平洋・島サミットで来市している太平洋島しょ国元首脳配偶者対象としたプログラム Ocean for the Future シンポジウム】海は世界をつなげる。が19日、ふしま海洋村館アクアマリンふくしまで、安倍昭恵夫人のエスコートを受けた7カ国の首脳夫人が、温暖化に伴う気候変動の海洋汚染により各国が深刻な危機を迎えている現状を報告しながら、持続可能な海洋資源・環境保全の必要性について精神的に意見を交わした。

夫人たちは安部義孝館長、高校生応援隊の2、3 安部館長、友好団館長を 締結している「ストレー」と、地元いわき幼稚園 受け、本館1階の会場に 海水族館のマーガレット・スプリング副館長が

歓迎の言葉とともに、安部館長は「太平洋島しょ国元首脳は、高潮被害など、ラスタックが生物、またシンポジウムでは、津波被災で深刻な被害を受けたいわき海星高食システム科の生体の水産物の現状と復興への取り組みを紹介し、夫人の代表者7名が、現況を報告した。

最終的には同館の食糧でもあるサンゴ礁の海をイメージした展示、4月にオープンした「さしまの海コナナ」大陸棚への道」を視察、このあと、オフランスベースの南テラスで昼食が催され、夫人たちは再び